



# 2015年3月期 第3四半期 決算説明会

デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社

2015年2月5日

- 決算概要（連結・単体）
- 事業の動向
- 重点施策とトピックス

# 連結決算概要

## 連結決算のポイント

- ◆ 2015年3月期第3四半期累計は、**売上高、営業利益**ともに**過去最高**の水準
- ◆ 累計売上高は前年同期比**14%増**、  
営業利益は前年同期比**48%増**
- ◆ **運用型広告・動画広告**をはじめとした**注力分野**が**着実に伸長**
- ◆ グループ各社では、**ユナイテッド、博報堂アイ・スタジオ、北京DAC**が**好調**

## 連結決算ハイライト：売上高・営業利益共に前年同期比2ケタの大幅増

(百万円)

	2015年3月期 3Q			
	四半期 (2014/10~2014/12)		累計 (2014/4~2014/12)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	29,456	108.0%	86,502	114.4%
売上総利益	4,368	119.6%	12,165	117.7%
営業利益	815	124.1%	1,913	147.9%
四半期純利益	470	394.2%	1,043	92.5%
EBITDA	1,033	116.6%	2,531	132.2%
OM率 (※)	18.7%	+0.7pt	15.7%	+3.2pt

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

## 業績予想と結果（連結）：予想を上回る利益水準達成

(百万円)

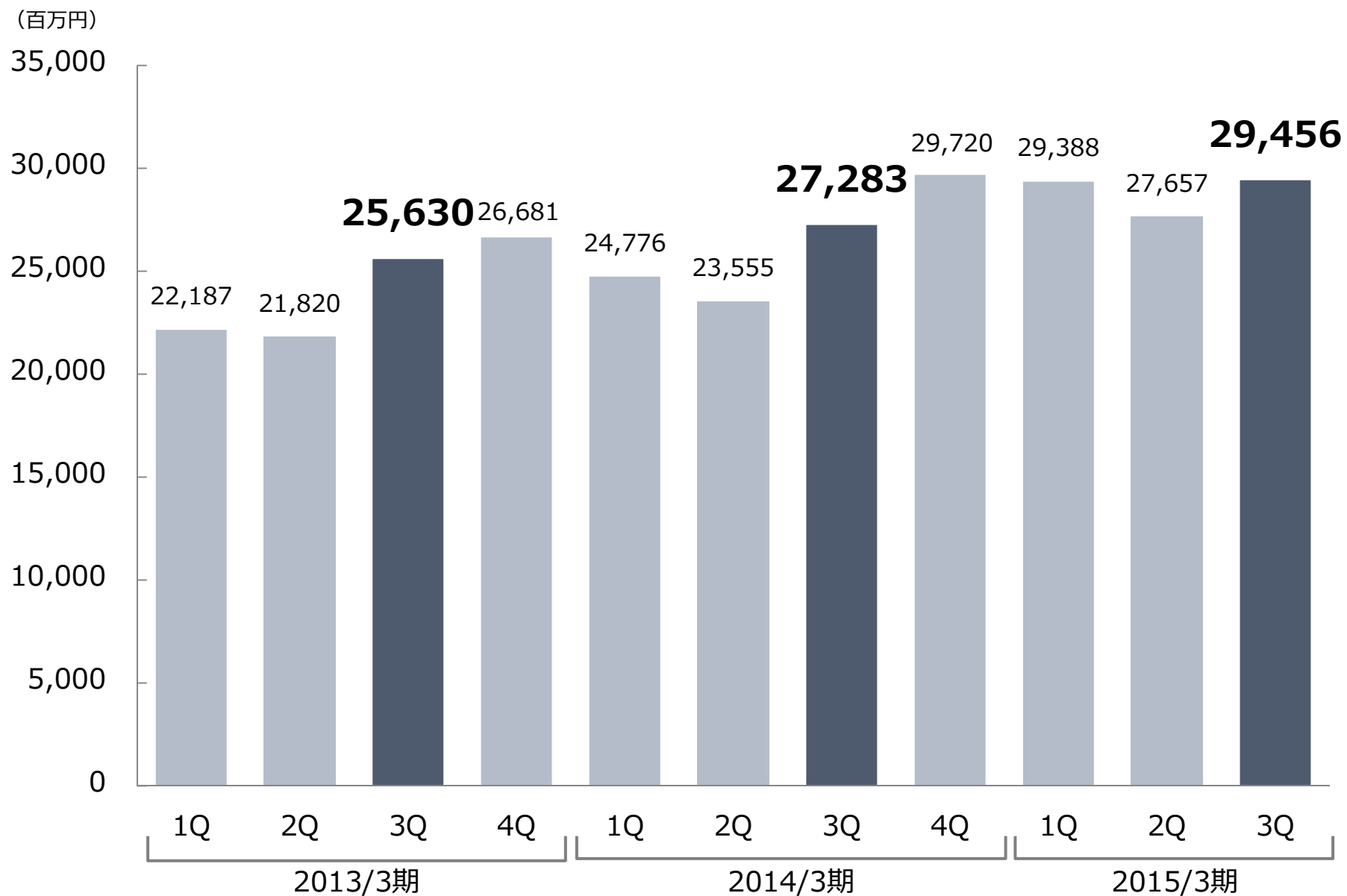
### 【累計】

	2015年3月期 3Q (2014/4~2014/12)				
	予想			実績	前年同期比
売上高	86,809	~	87,647	86,502	114.4%
営業利益	1,513	~	1,756	1,913	147.9%
経常利益	1,585	~	1,828	2,197	168.5%
当期純利益	666	~	729	1,043	92.5%
1株当たり純利益 (円)	13.71	~	15.01	21.50	—

### 【四半期】

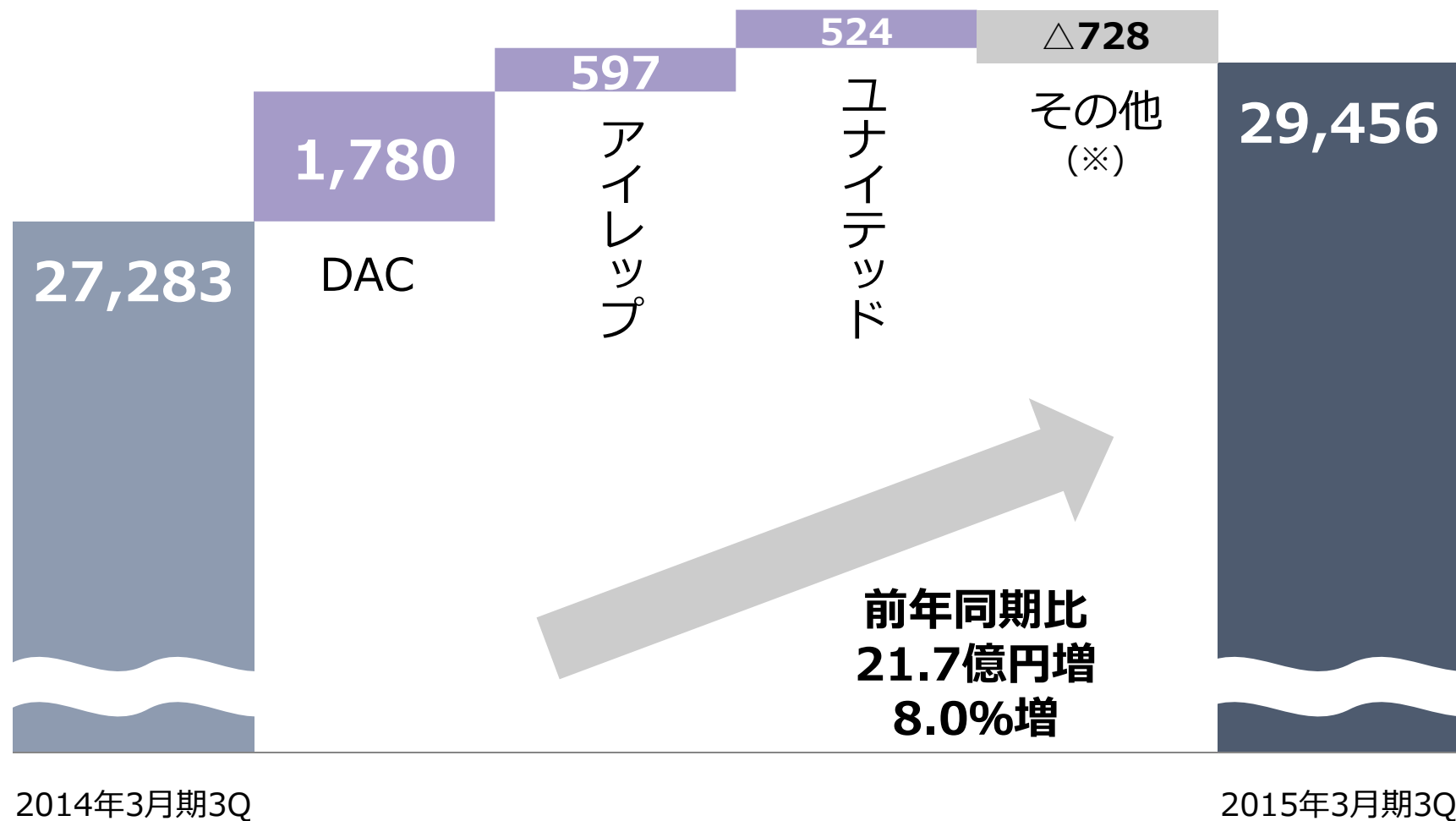
	2015年3月期 3Q (2014/10~2014/12)				
	予想			実績	前年同期比
売上高	29,763	~	30,600	29,456	108.0%
営業利益	414	~	657	815	124.1%
経常利益	480	~	723	1,092	168.2%
四半期純利益	93	~	156	470	394.2%

## 売上高の推移（連結）：3Qとして過去最高



# 売上高 対前年同期比 増減要因

(単位：百万円)



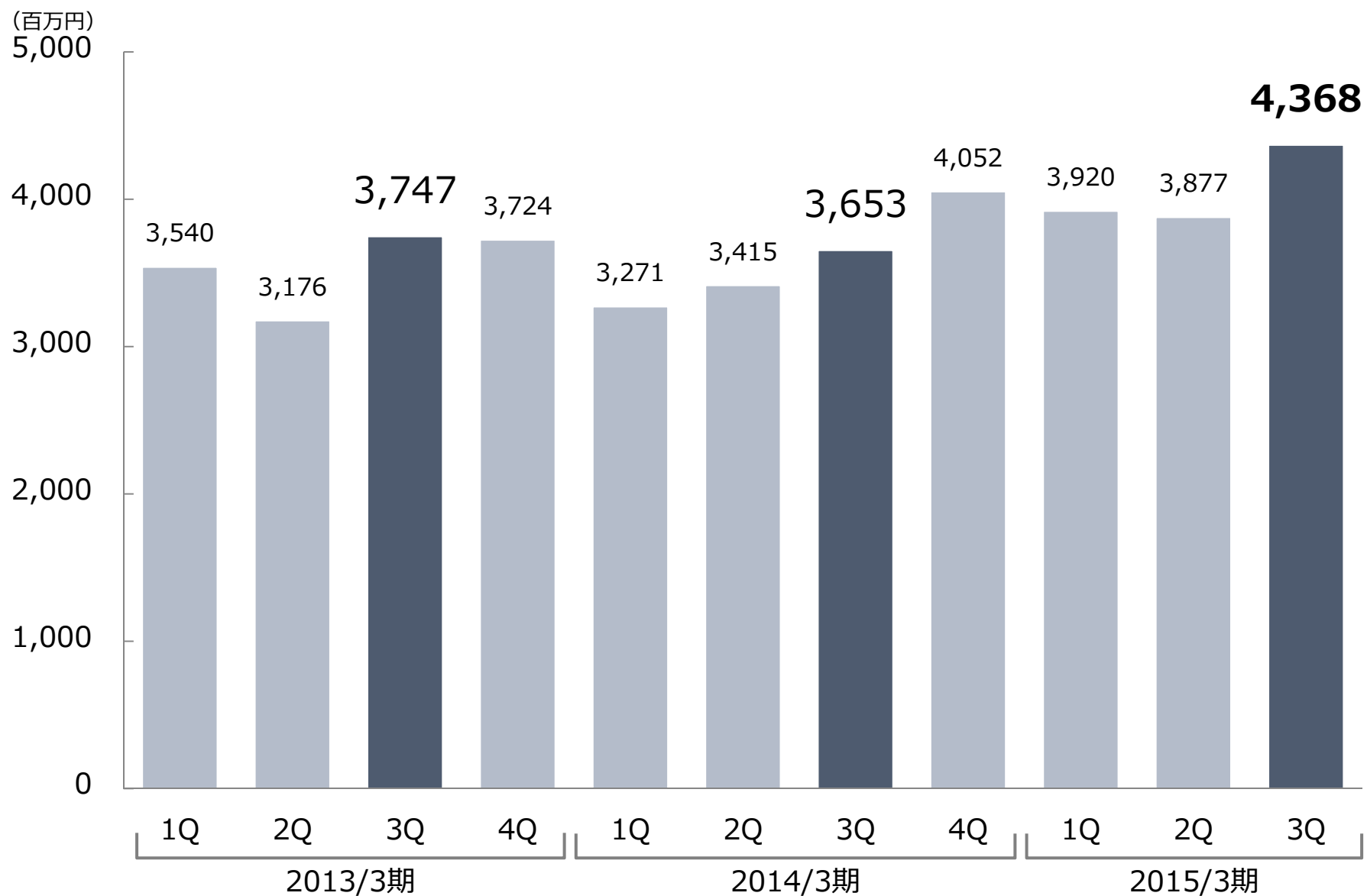
2014年3月期3Q

2015年3月期3Q

(※) その他には、グループ間取引消去が含まれています。



## 売上総利益の推移（連結）：四半期ベースで過去最高



## 事業領域別の状況（連結）

売上高	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	75,575	99.8	86,472	99.8	114.4
エージェントソリューション	67,885	89.7	77,592	89.6	114.3
メディアソリューション (※)	9,066	12.0	10,628	12.3	117.2
ソリューション間消去	△1,376	-1.8	△1,748	-2.0	—
インベストメント事業	162	0.2	155	0.2	107.5
<b>合計</b>	<b>75,720</b>	<b>100.0</b>	<b>86,628</b>	<b>100.0</b>	<b>114.4</b>

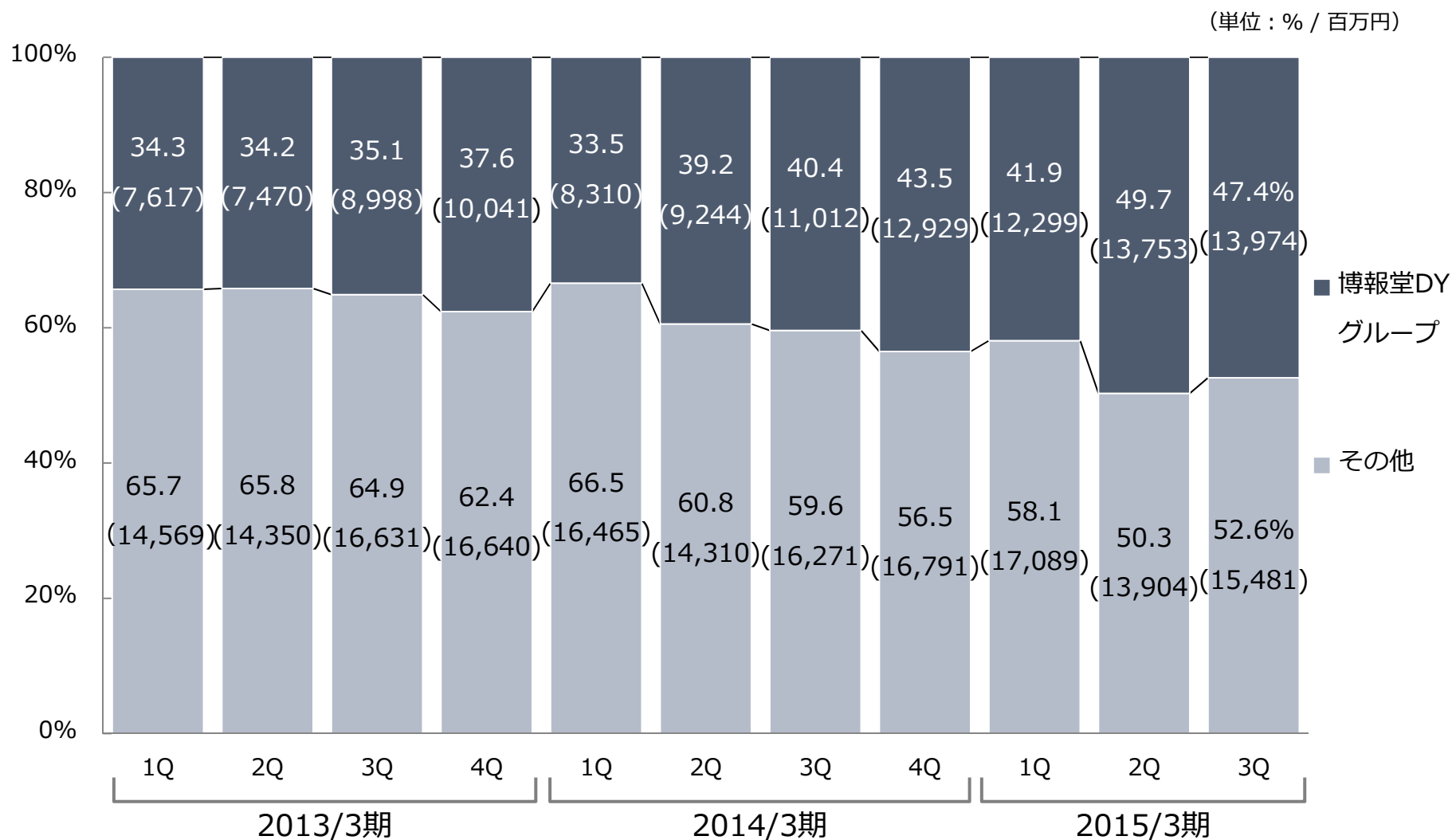
売上総利益	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
インターネット関連事業	10,250	99.1	12,054	99.1	117.6
エージェントソリューション	6,405	61.9	7,695	63.3	120.1
メディアソリューション (※)	3,895	37.7	4,539	37.3	116.5
ソリューション間消去	△50	-0.5	△180	-1.5	—
インベストメント事業	89	0.9	110	0.9	123.4
<b>合計</b>	<b>10,340</b>	<b>100.0</b>	<b>12,165</b>	<b>100.0</b>	<b>117.7</b>

(※) メディアソリューションに含まれるメディア売上高について、エージェントソリューションとの比較のために売上高をグロス数値に換算しているため、会計上の数値とは異なります。

## 広告会社別の売上高（連結）

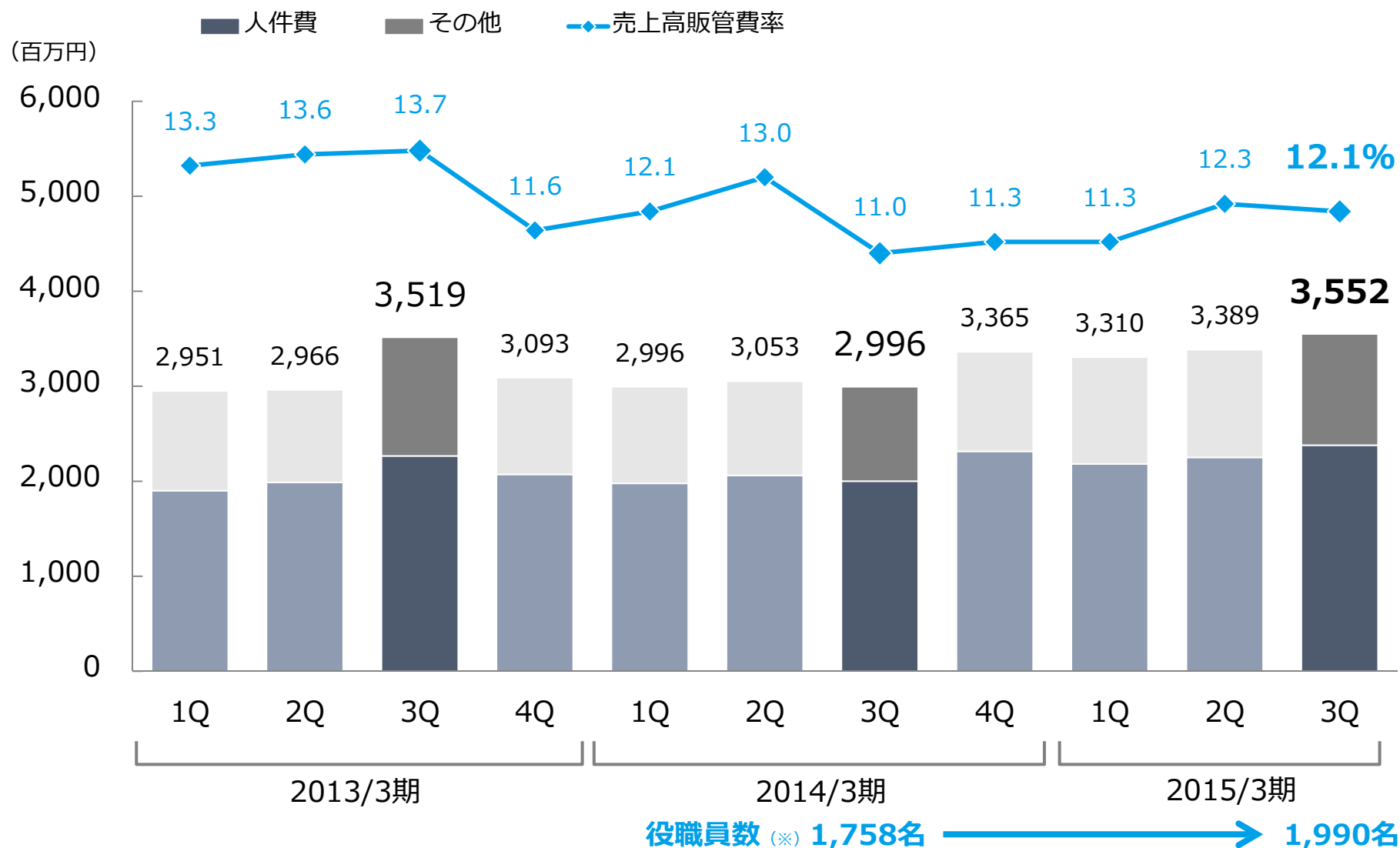
	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
博報堂D Yグループ	28,567	37.8	40,027	46.3	140.1
その他	47,047	62.2	46,475	53.7	98.8
<b>合計</b>	<b>75,615</b>	<b>100.0</b>	<b>86,502</b>	<b>100.0</b>	<b>114.4</b>

# 広告会社別売上高 構成比推移 (連結)



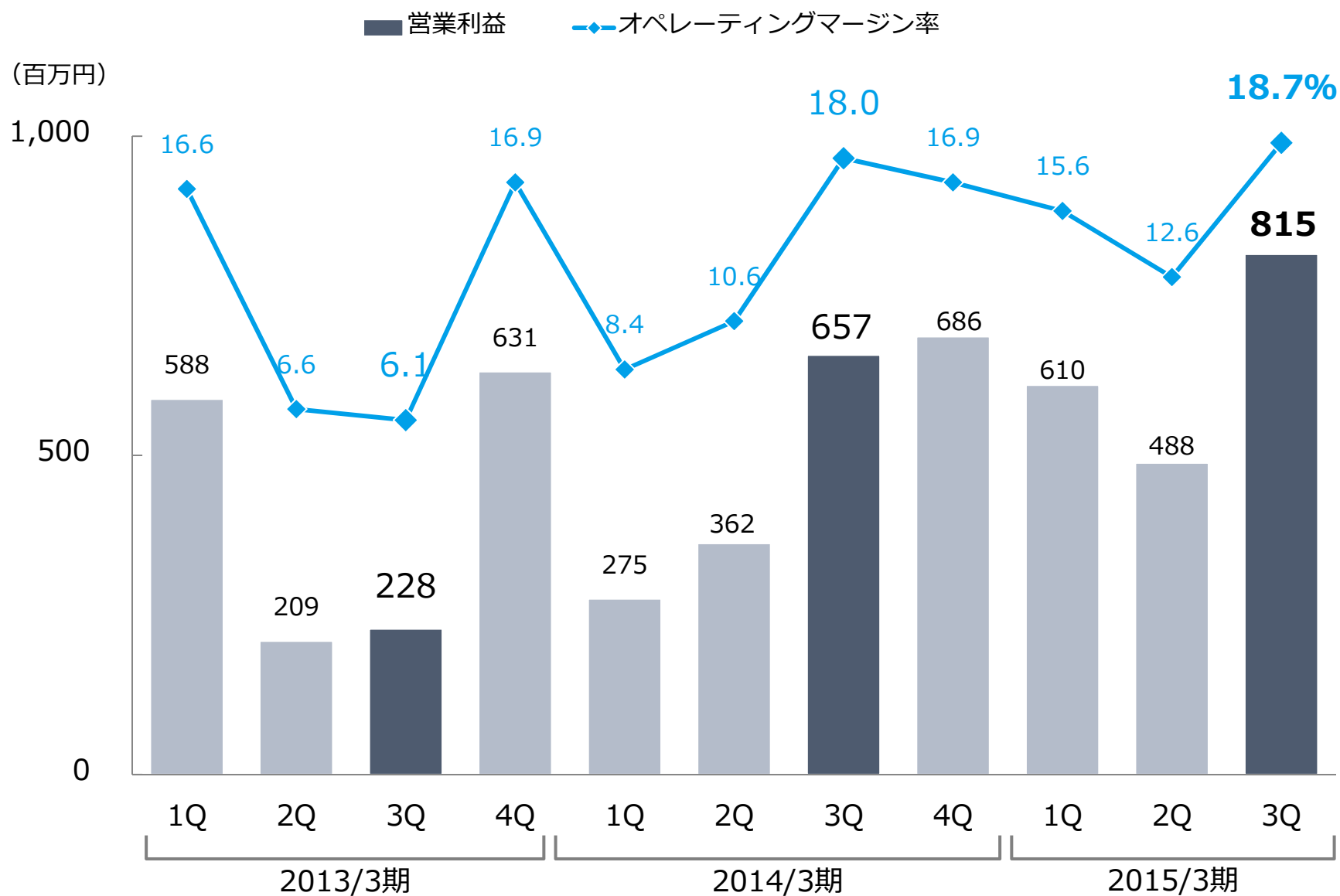
(※) カッコ内は四半期ごとの広告会社別売上高の数値

# 販管費の推移（連結）

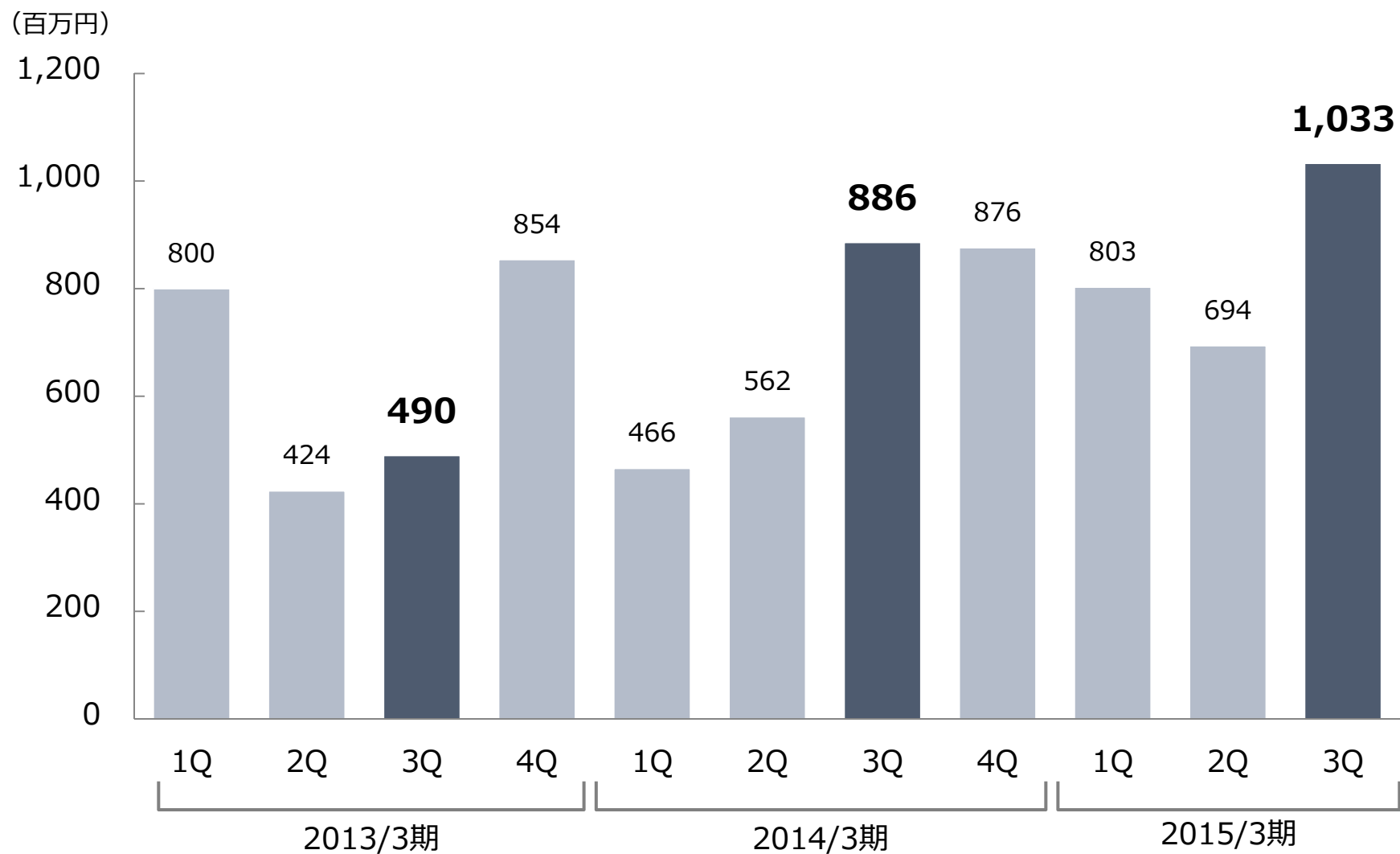


(※) 当社ならびに子会社の取締役、出向受入、契約社員、派遣社員を含めた人数

## 営業利益の推移（連結）



## EBITDAの推移（連結）：四半期ベースで過去最高



(※) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却費

## 貸借対照表（連結）

	2014年3月期末 (2014/3末)		2015年3月期3Q末 (2014/12末)			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年期末比 (%)	主な増加/減少要因
流動資産	29,739	79.3	33,417	81.0	112.4	営業投資有価証券の増加
固定資産	7,760	20.7	7,831	19.0	100.9	無形固定資産の増加
<b>資産合計</b>	<b>37,499</b>	<b>100.0</b>	<b>41,249</b>	<b>100.0</b>	<b>110.0</b>	
流動負債	16,829	44.9	18,312	44.4	108.8	短期借入金の増加
固定負債	624	1.7	575	1.4	92.2	長期借入金の減少
<b>負債合計</b>	<b>17,454</b>	<b>46.5</b>	<b>18,888</b>	<b>45.8</b>	<b>108.2</b>	
株主資本	12,764	34.0	13,516	32.8	105.9	利益剰余金の増加
少数株主持分	6,433	17.2	7,732	18.7	120.2	
その他	847	2.3	1,112	2.7	131.3	
<b>純資産合計</b>	<b>20,045</b>	<b>53.5</b>	<b>22,361</b>	<b>54.2</b>	<b>105.9</b>	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>37,499</b>	<b>100.0</b>	<b>41,249</b>	<b>100.0</b>	<b>110.0</b>	



# キャッシュ・フロー計算書（連結）

(百万円)

	2015年3月期3Q (2014/4~2014/12)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,207
現金及び現金同等物に係る換算差額	37
現金及び現金同等物の増減額	763
現金及び現金同等物の期首残高	9,982
現金及び現金同等物の期末残高	10,746

## ■ 主な営業活動によるキャッシュ・フロー

・税金等調整前四半期純利益	2,630百万円
・減価償却費	409百万円
・持分変動利益	△152百万円
・投資有価証券売却及び評価益	△466百万円
・売上債権の増加額	△893百万円
・法人税等の支払額	△1,238百万円

## ■ 主な投資活動によるキャッシュ・フロー

・投資有価証券の売却による収入	626百万円
・差入保証金の差入による支出	△452百万円
・投資有価証券の取得による支出	△613百万円
・定期預金の預入・払戻差額	△800百万円

## ■ 主な財務活動によるキャッシュ・フロー

・短期借入金の増加	1,173百万円
・新株予約権の行使による株式の発行による収入	389百万円
・配当金の支払額	△291百万円

## 2015年3月期 業績予想（連結）

（百万円）

【累計】	2014年3月期 (2013/4~2014/3)	2015年3月期 (2014/4~2015/3)					
	実績	予想			前年同期比		
売上高	105,335	117,121	～	118,552	111.2%	～	112.5%
営業利益	1,980	2,301	～	2,635	116.2%	～	133.0%
経常利益	2,017	2,636	～	2,970	130.7%	～	147.2%
当期純利益	2,022	1,119	～	1,299	55.3%	～	64.2%

【四半期】	2014年3月期4Q (2014/1~2014/3)	2015年3月期4Q (2015/1~2015/3)					
	実績	予想			前年同期比		
売上高	29,720	30,618	～	32,049	103.0%	～	107.8%
営業利益	686	387	～	721	56.4%	～	105.0%
経常利益	712	438	～	772	61.5%	～	108.3%
四半期純利益	893	75	～	255	8.4%	～	28.6%

# 単体決算概要

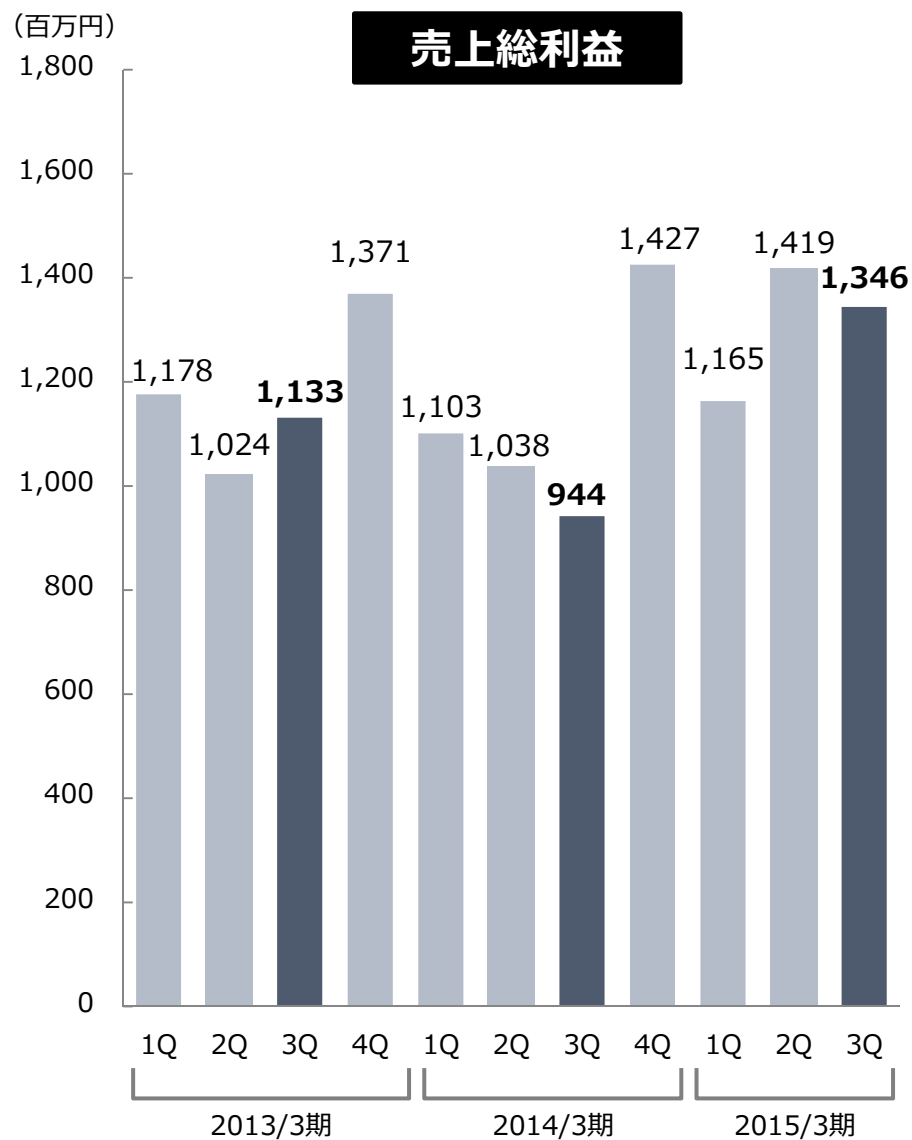
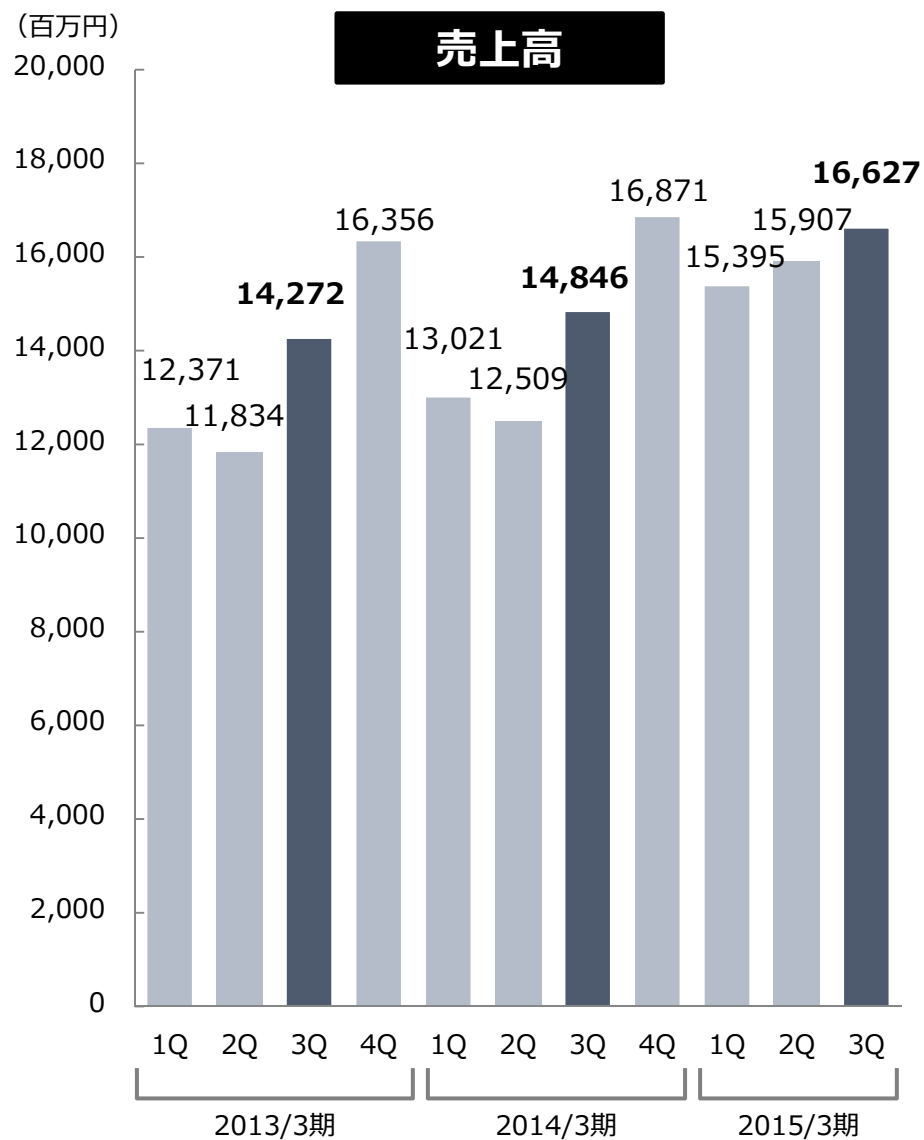
# 単体決算ハイライト

(百万円)

	2015年3月期 3Q			
	四半期 (2014/10~2014/12)		累計 (2014/4~2014/12)	
		前年同期比		前年同期比
売上高	16,627	112.0%	47,930	118.7%
売上総利益	1,346	142.5%	3,931	127.4%
営業利益	185	—	583	—
四半期純利益	135	90.8%	854	327.6%
OM率 (※)	13.8%	—	14.9%	—

(※) オペレーティングマージン率 = 営業利益 ÷ 売上総利益

# 売上高・売上総利益の推移（単体）



## サービス別の状況（単体）

売上高	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	38,463	95.3	45,792	95.5	119.1
テクノロジーサービス	1,749	4.3	1,851	3.9	105.8
オペレーションサービス 他	165	0.4	287	0.6	173.2
<b>合計</b>	<b>40,377</b>	<b>100.0</b>	<b>47,930</b>	<b>100.0</b>	<b>118.7</b>

売上総利益	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
メディアサービス	2,258	73.2	2,871	73.0	127.1
テクノロジーサービス	713	23.1	822	20.9	115.3
オペレーションサービス 他	114	3.7	237	6.0	206.8
<b>合計</b>	<b>3,086</b>	<b>100.0</b>	<b>3,931</b>	<b>100.0</b>	<b>127.4</b>

# 事業の動向

## フォーマット別 売上高 (単体)

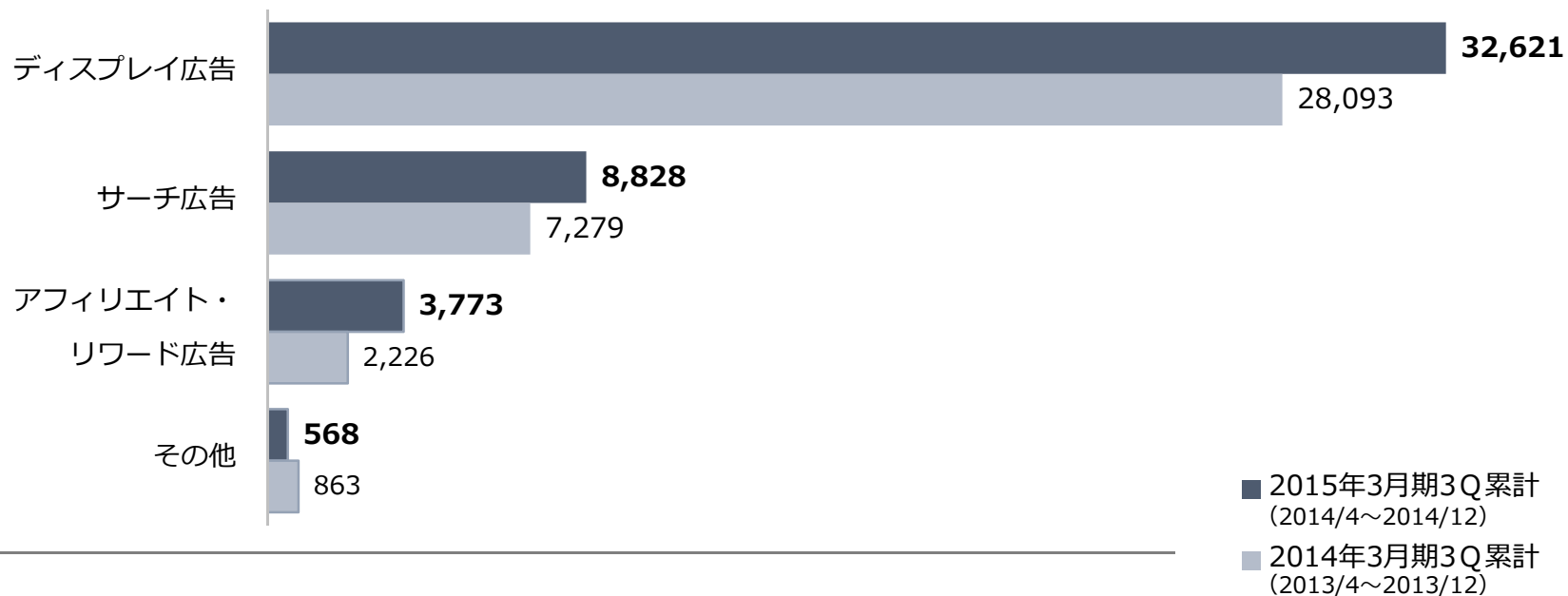
	2014年3月期3Q累計 (2013/4~2013/12)		2015年3月期3Q累計 (2014/4~2014/12)		
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	前年同期比 (%)
ディスプレイ広告	28,093	73.0	32,621	71.2	116.1
動画広告	963	2.5	2,565	5.6	266.4
バナー広告・リッチ広告他	27,130	70.5	30,056	65.6	110.8
サーチ広告	7,279	18.9	8,828	19.3	121.3
アフィリエイト・リワード広告	2,226	5.8	3,773	8.2	169.5
その他	863	2.2	568	1.2	65.8
<b>合計</b>	<b>38,463</b>	<b>100.0</b>	<b>45,792</b>	<b>100.0</b>	<b>119.1</b>



# フォーマット別売上高 / スマートデバイス広告・運用型広告売上高

## ◆ フォーマット別売上高 (単体)

(百万円)



## ◆ スマートデバイス広告売上高 (連結)

スマートデバイス (連結)

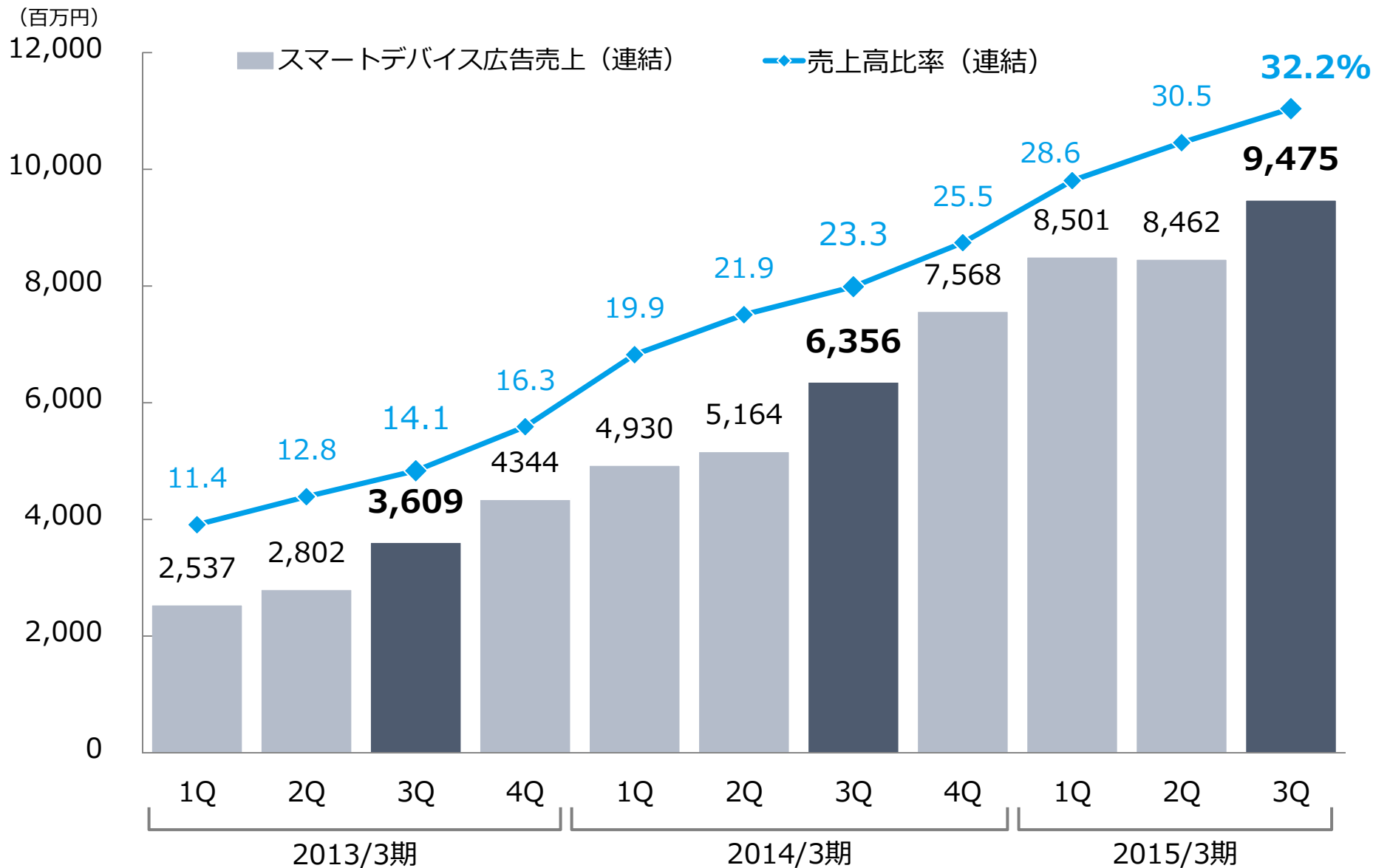


## ◆ 運用型広告売上高 (連結)

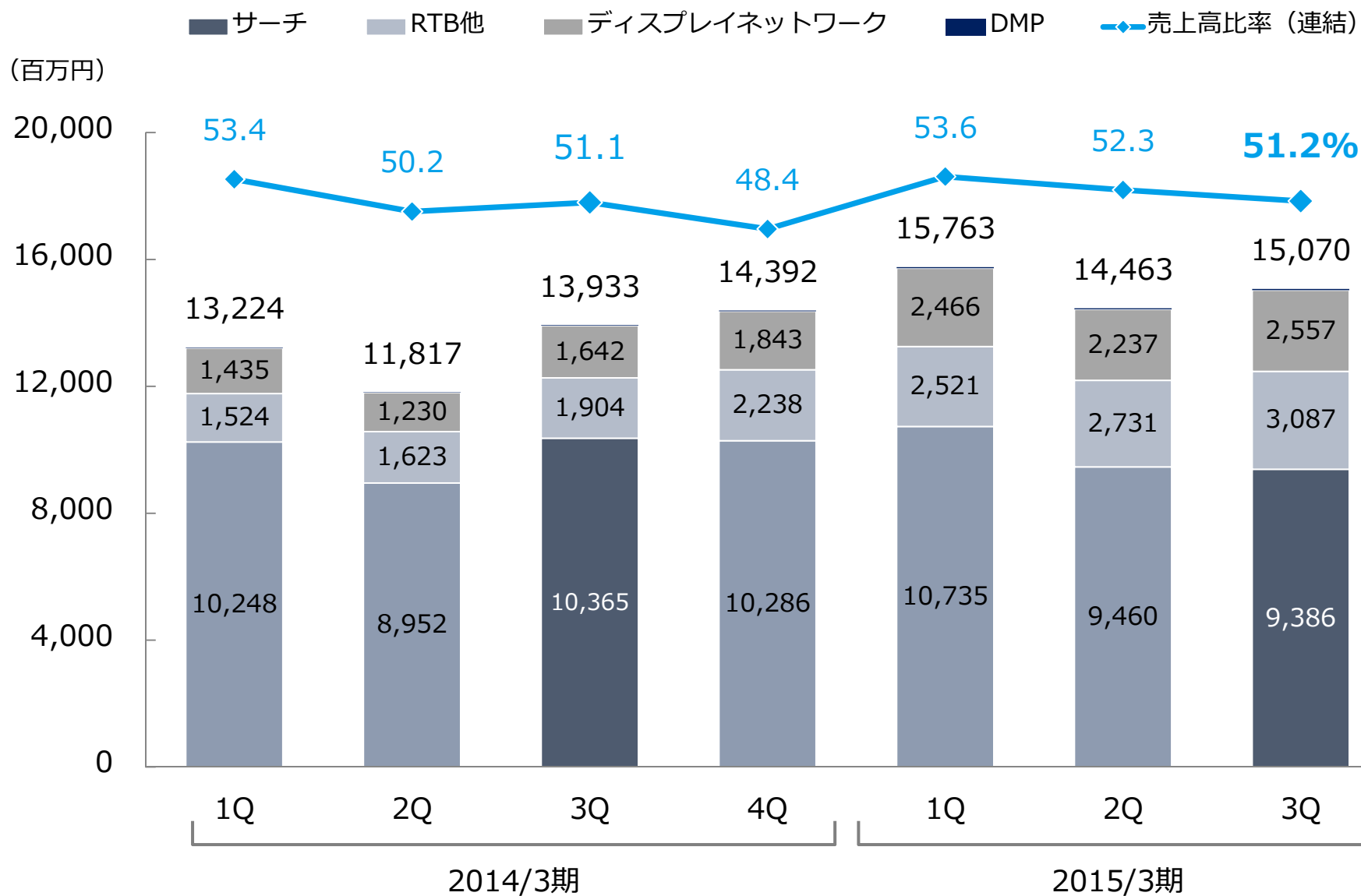
運用型広告 (連結)



# スマートデバイス広告の売上高推移（連結）

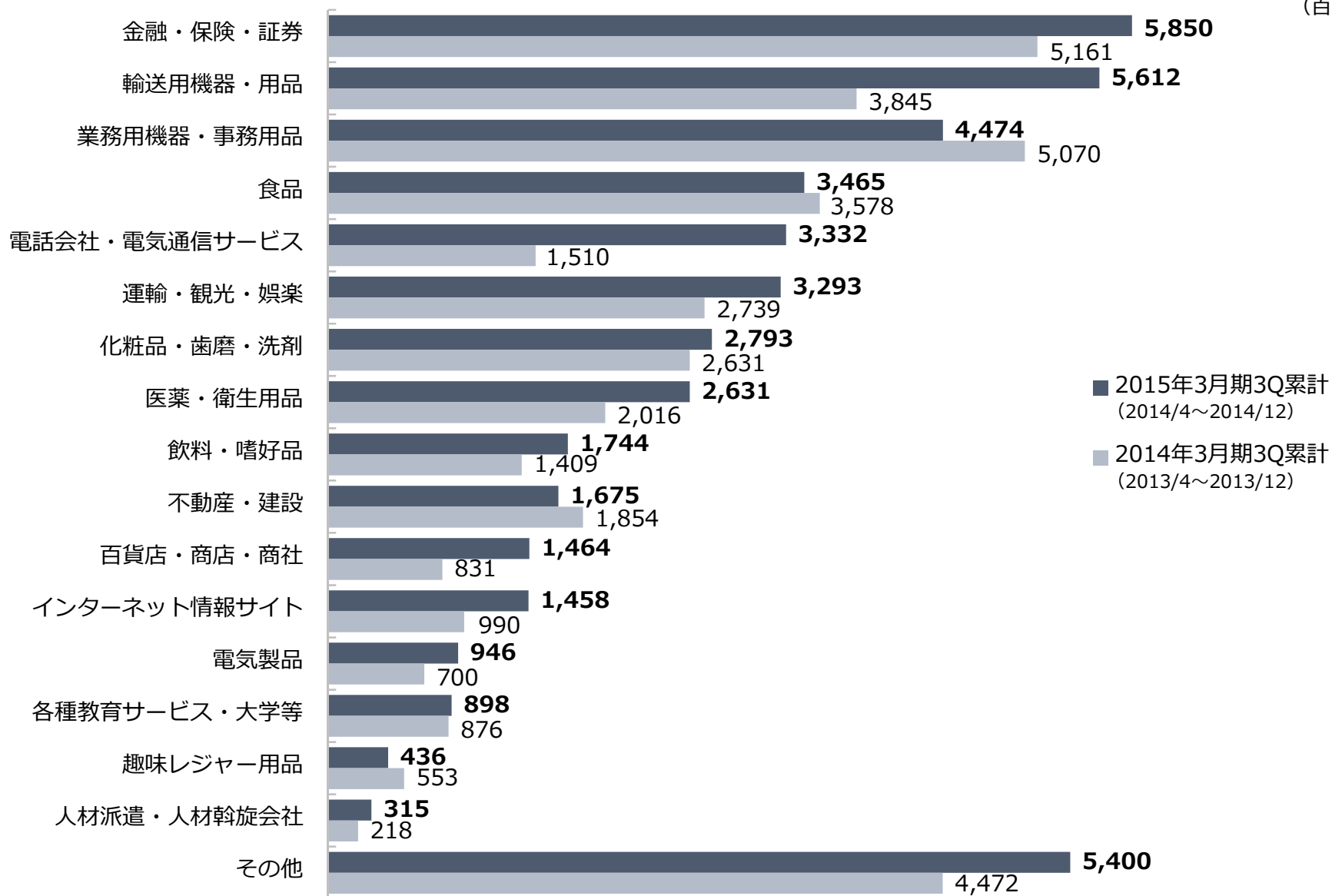


## 運用型広告の売上高推移（連結）



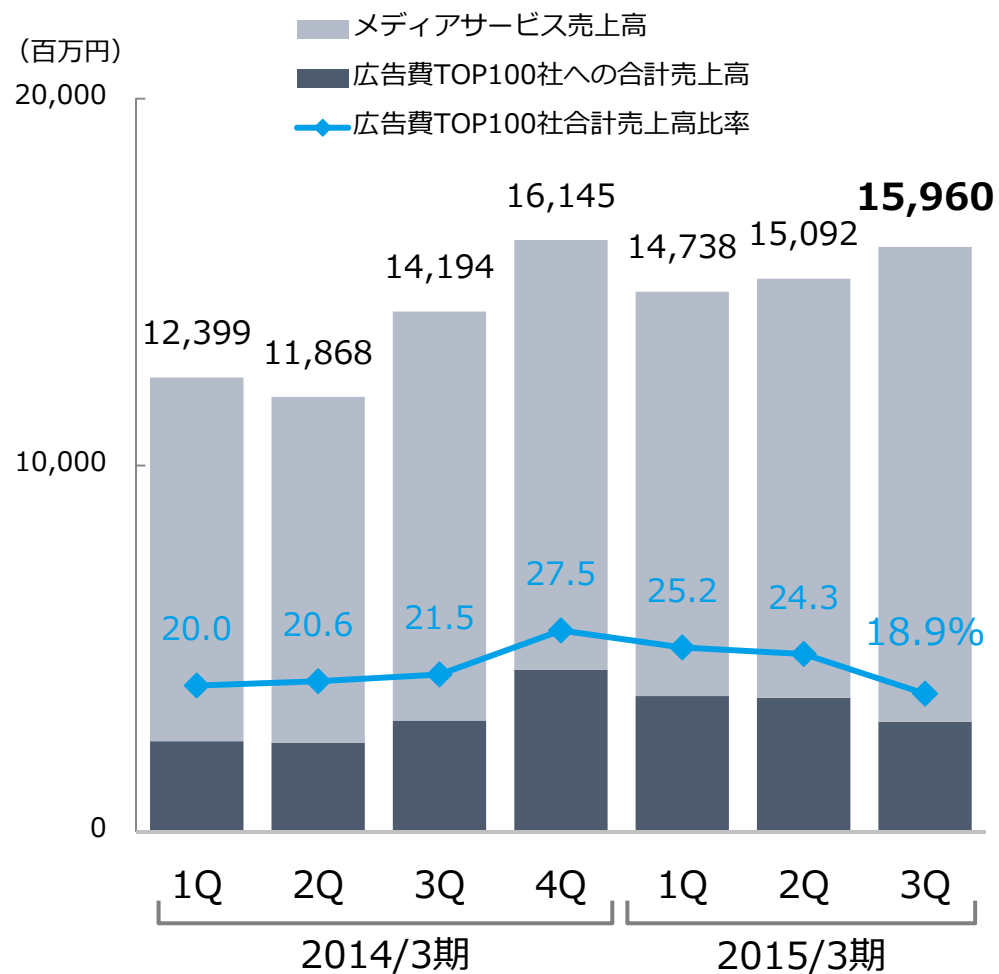
# 業種別売上高（単体）

(百万円)

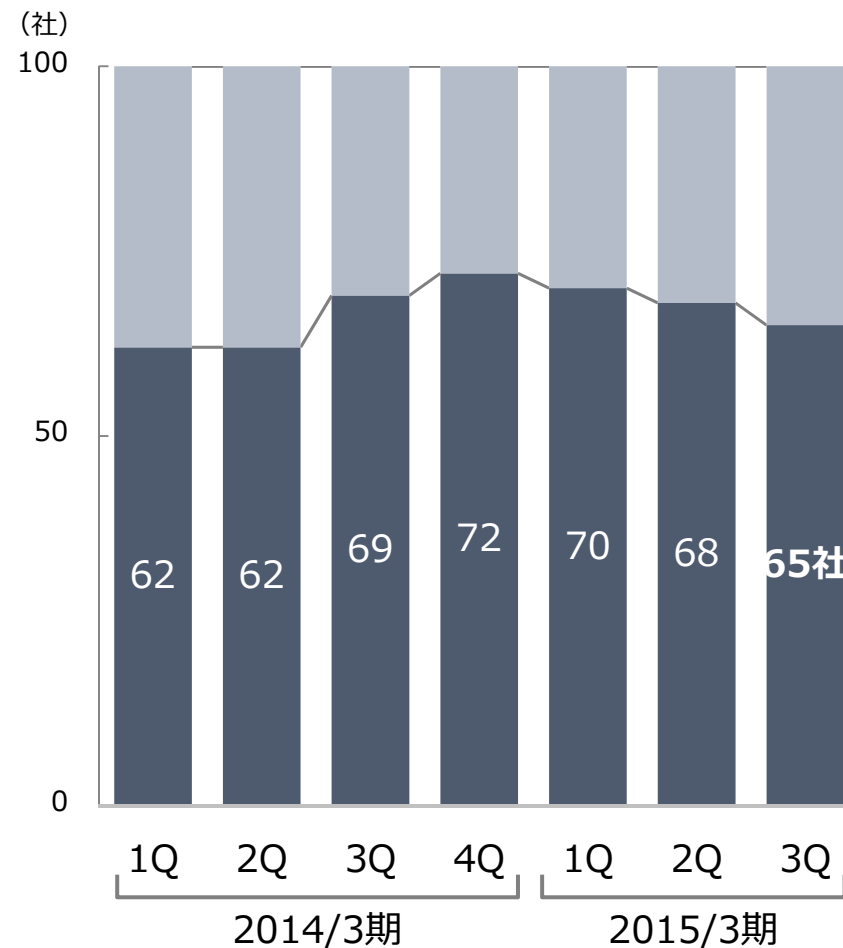


# 大型広告主の動向

## ◆ 大型広告主に対する売上高の推移





## ◆ 大型広告主取扱社数の推移



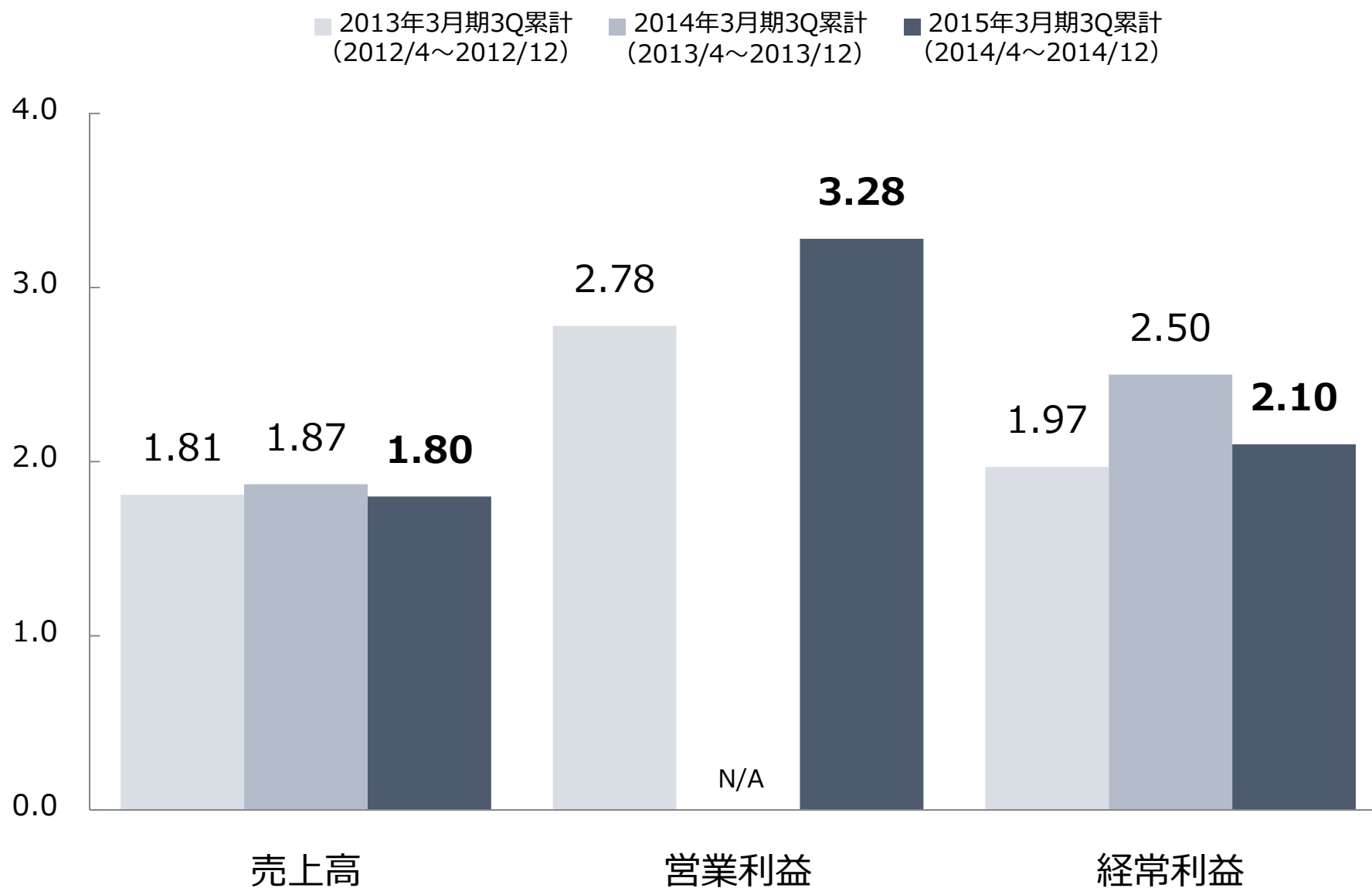
(※) 広告費TOP100社には、日経広告研究所「有力企業の広告宣伝費」の広告宣伝費上位100社を使用しております。

## 連結子会社の動向

### ◆ 連結子会社の前年同期比較（累計）

		売上高	営業利益
	アイレップ <span>Agent</span> <span>DAS</span>		
	ユナイテッド <span>Agent</span> <span>Media</span>		
	博報堂アイ・スタジオ <span>DAS</span>		
	プラットフォーム・ワン <span>Agent</span>		
	アド・プロ <span>Agent</span>		
	モデュール <span>DAS</span>		
	トーチライト <span>Agent</span>		
	Bumblebee <span>Media</span>	—	—
	北京迪愛慈广告有限公司 <span>Agent</span>		
	DAC ASIA PTE. LTD. <span>Agent</span>		

# 連単倍率



# 重点施策とトピックス



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

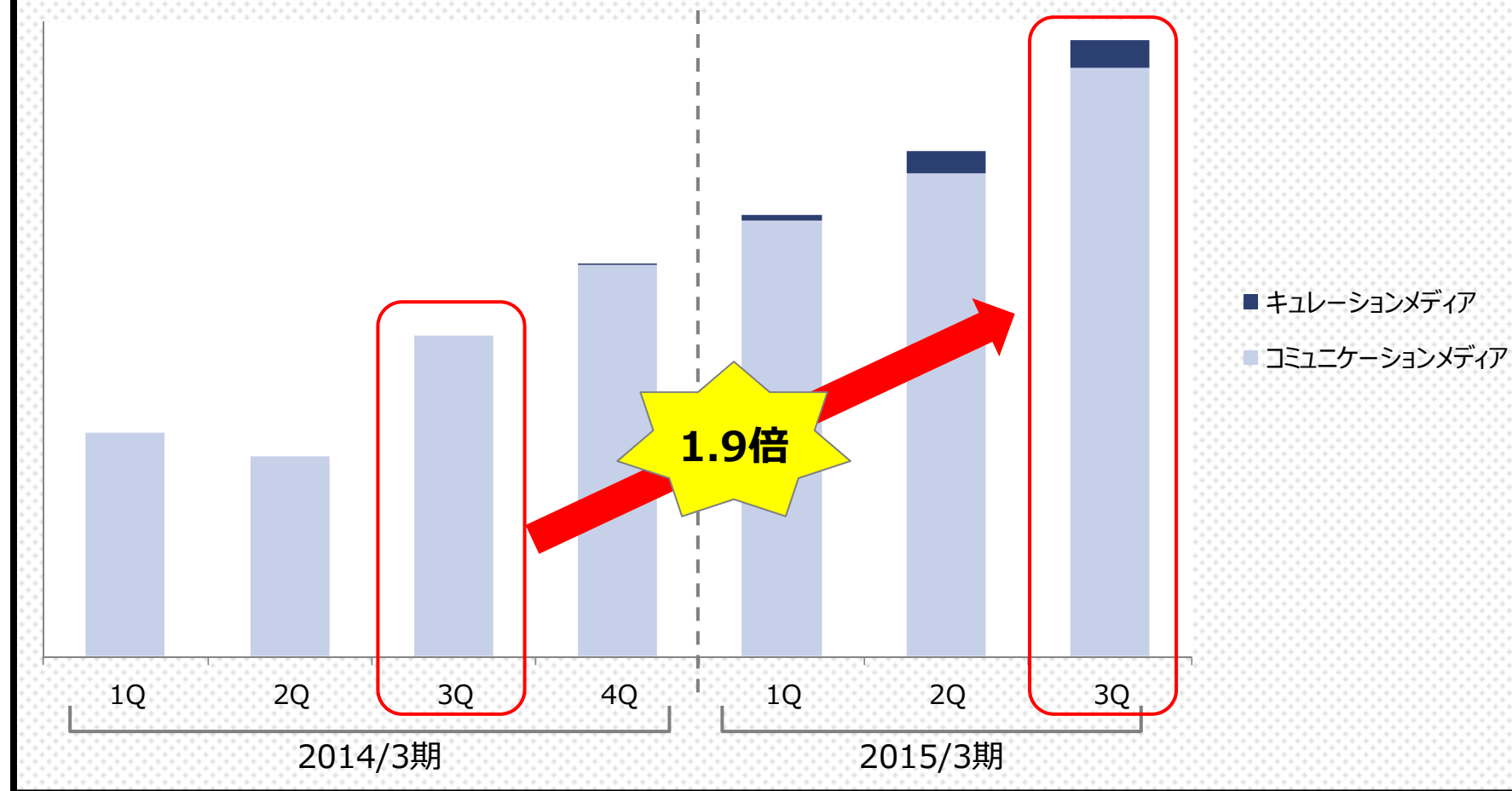
**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – 注カプレミアムメディアの拡大

## 注カプレミアムメディア 売上 (単体)

引き続きLINEを中心にコミュニケーションメディアが大きく拡大。  
キュレーションメディアは広告出稿媒体が増加傾向。



# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – コミュニケーションメディア好調

**Twitter 様々な商品ラインナップで広告実績が拡大**



1

# プレミアム広告商品の付加価値化 - キュレーションメディア広告商品開発

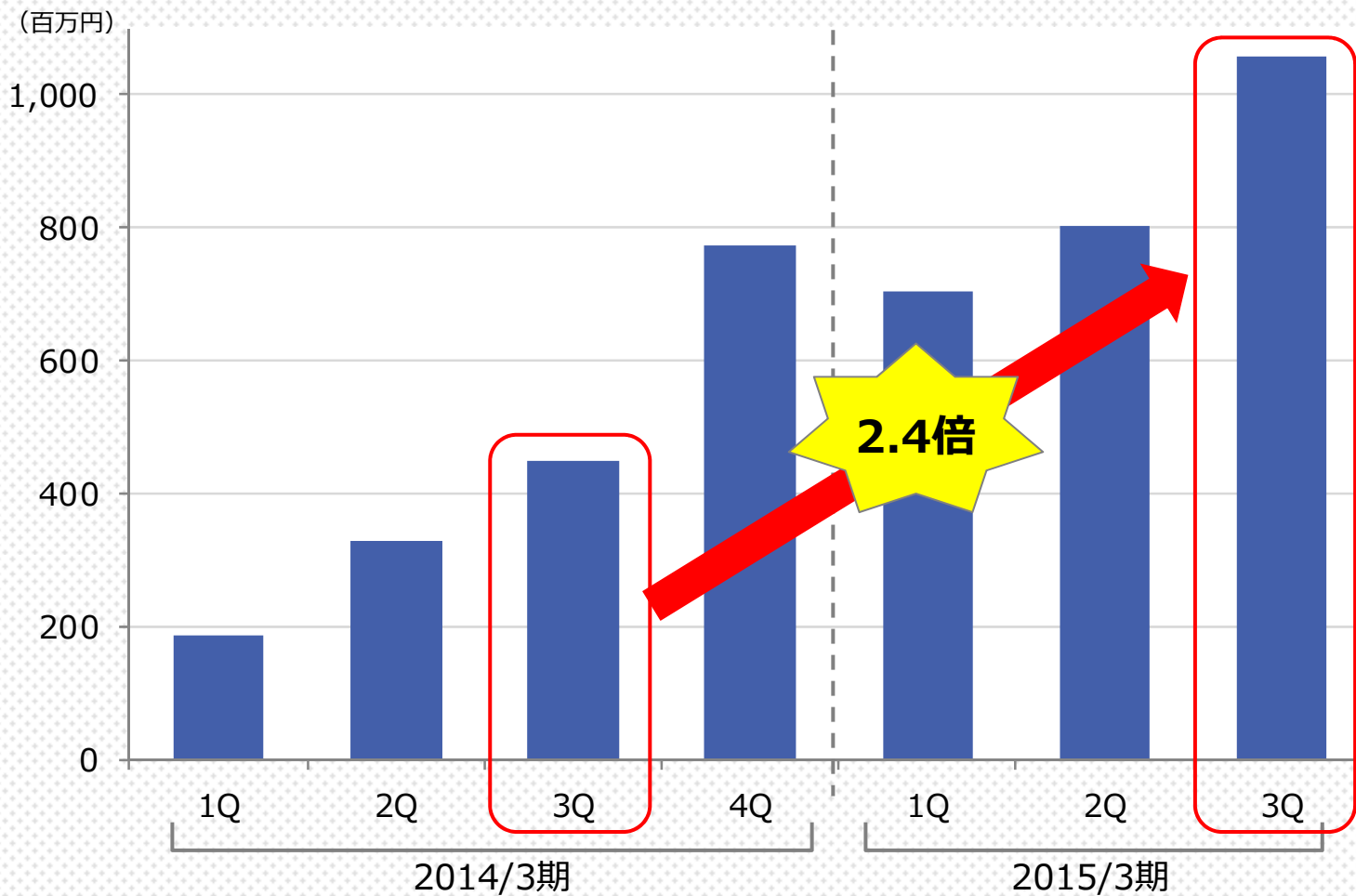
## キュレーションマガジン「Antenna(アンテナ)」とネイティブ広告配信で提携



# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – 動画広告の拡大

## 動画広告 売上 (単体)

動画サイトに加え、Yahoo・facebookなどの動画広告が大きく伸長。





# 1 プレミアム広告商品の付加価値化 – マルチデバイスで動画広告対応

## スマートテレビ&スマートデバイスでも動画広告に対応し、動画広告市場を拡大

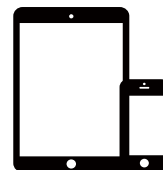


### スマートテレビ

米国の動画配信企業YuMe社と提携  
～国内初のスマートテレビ動画広告  
配信事業を強化～



- 動画広告のプライベート・マーケットプレイスと配信事業に強みを持つ
- テレビメーカーと強いパイプを持ち、アメリカ、アジア、ヨーロッパにおいて、各社のスマートテレビで**動画広告配信事業を展開**



### スマートデバイス

「インリードビデオアドネットワーク」  
スマートデバイス対応  
～スマホ世代の若年層にもリーチを拡大～

- 配信先は優良な**プレミアムメディア**のみ
- DMP「AudienceOne®」を活用し、**精度の高いターゲティングが可能**



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

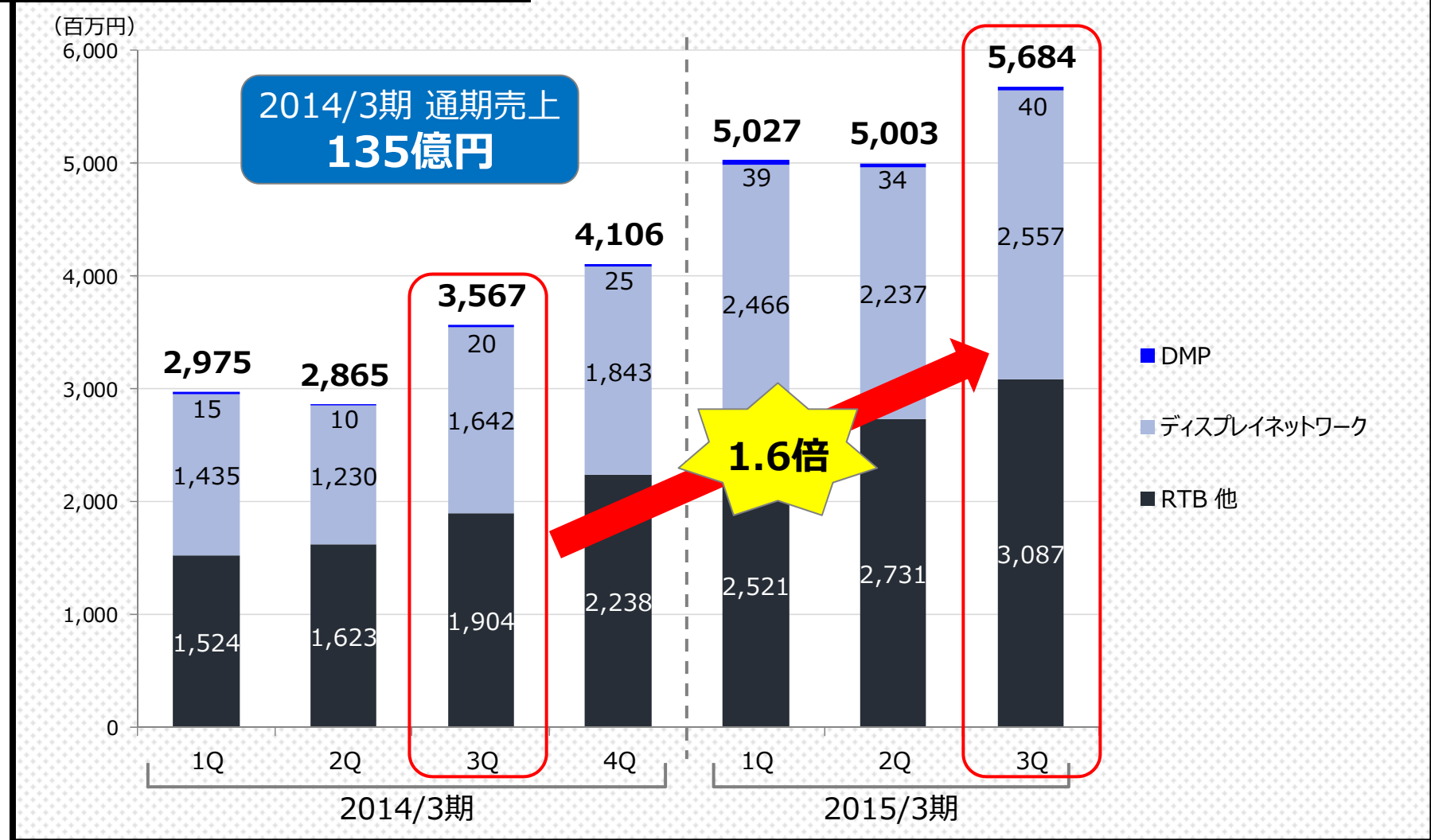
～日本最大規模のマーケティングデータを保有～



## 2 運用型新市場への対応強化 - 売上拡大

### 運用型新市場 売上高 (連結)

※運用型新市場 = 運用型広告からサーチ広告を除いたもの



## DACグループの成長ドライバー

1

**プレミアム広告商品の付加価値化**

～最新の広告手法でネット広告業界をリードする～

2

**運用型新市場への対応強化**

～業界の一步先を行く総合力で市場の拡大を牽引する～

3

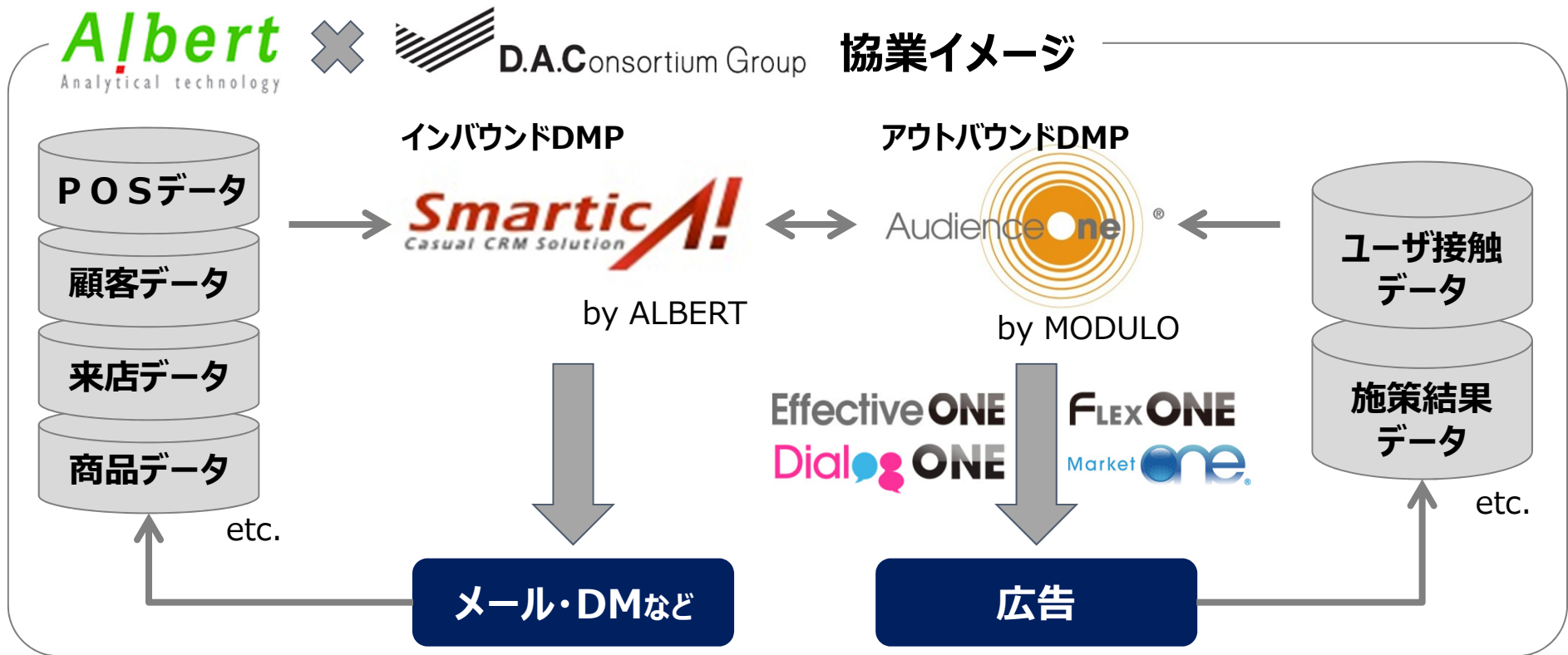
**ビッグデータを活用したトータルソリューションの提供**

～日本最大規模のマーケティングデータを保有～

### 3 ビッグデータ関連 – 株式会社ALBERT上場承認

持分法適用関連会社の(株)ALBERTが東証マザーズに上場 (上場予定日：2015年2月19日)

2005年7月設立。  
「分析力をコアとするマーケティングソリューションカンパニー」として、  
プライベートDMP構築ソリューションやアナリティクス・コンサルティングを展開。



## IRに関する取組み

日本IR協議会選定の「IR優良企業奨励賞」を受賞



2014年度IR優良企業賞において、新興市場を対象とした「奨励賞」を受賞。







# 2015年3月期 第3四半期 決算説明会

ご清聴誠にありがとうございました。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社

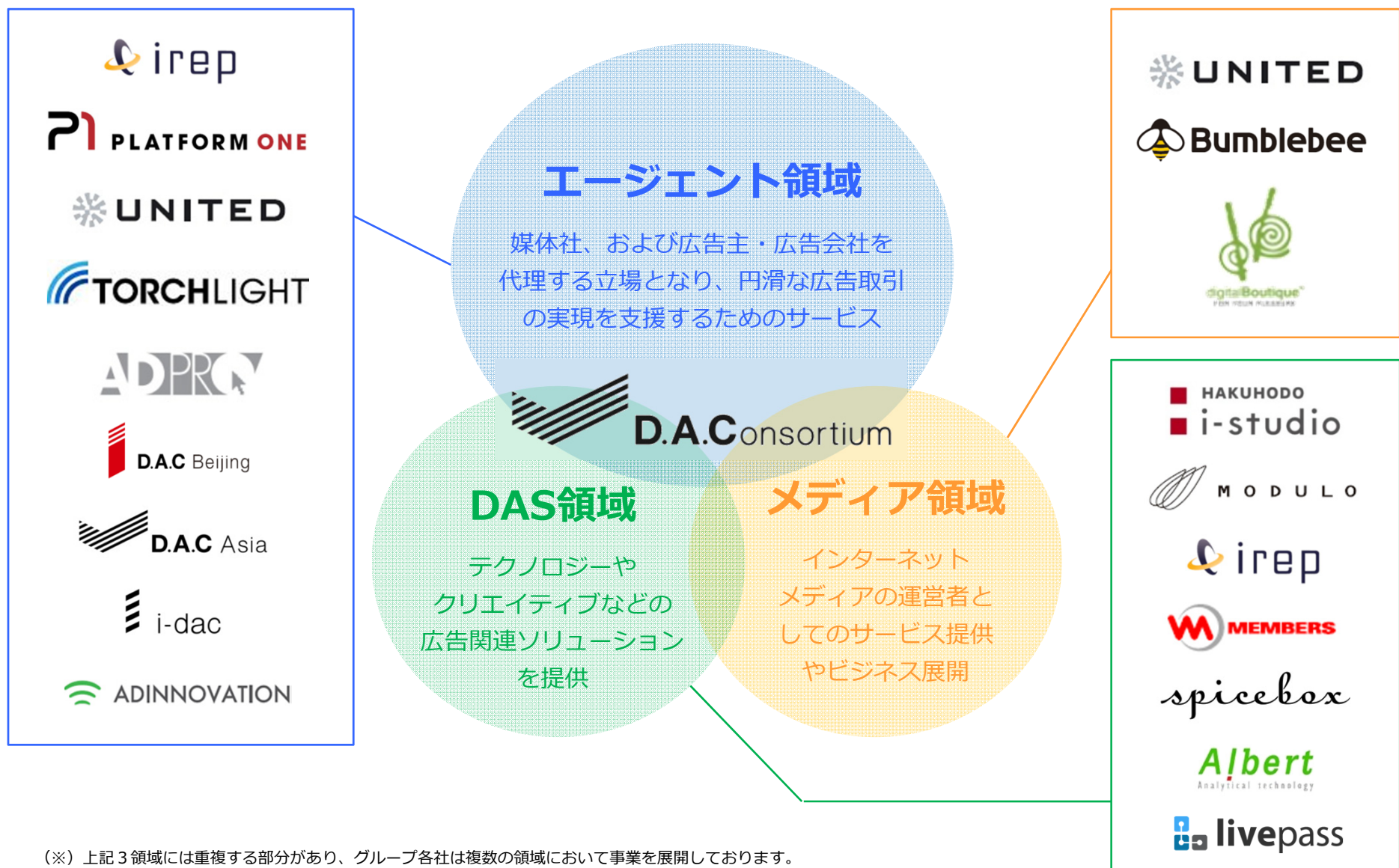
J Q 4 2 8 1 <http://www.dac.co.jp>

戦略統括本部 社長室

T E L : 03-5449-6300

# ご参考

# 連結子会社の事業ドメイン



(※) 上記3領域には重複する部分があり、グループ各社は複数の領域において事業を展開しております。

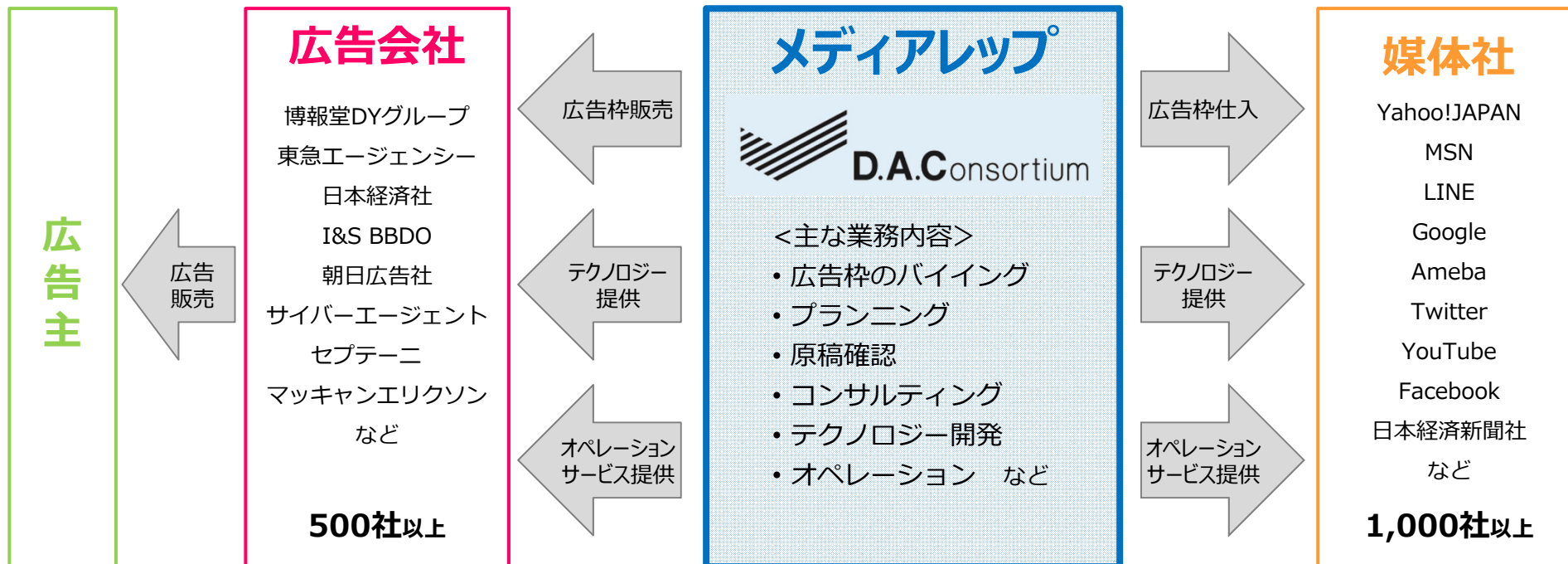
# DACグループのビジネスモデル





# DACの主力事業「メディアレップ」とは

「メディアレップ」として、  
インターネット広告取引に関するあらゆるサービスを提供



## コンソーシアム体制

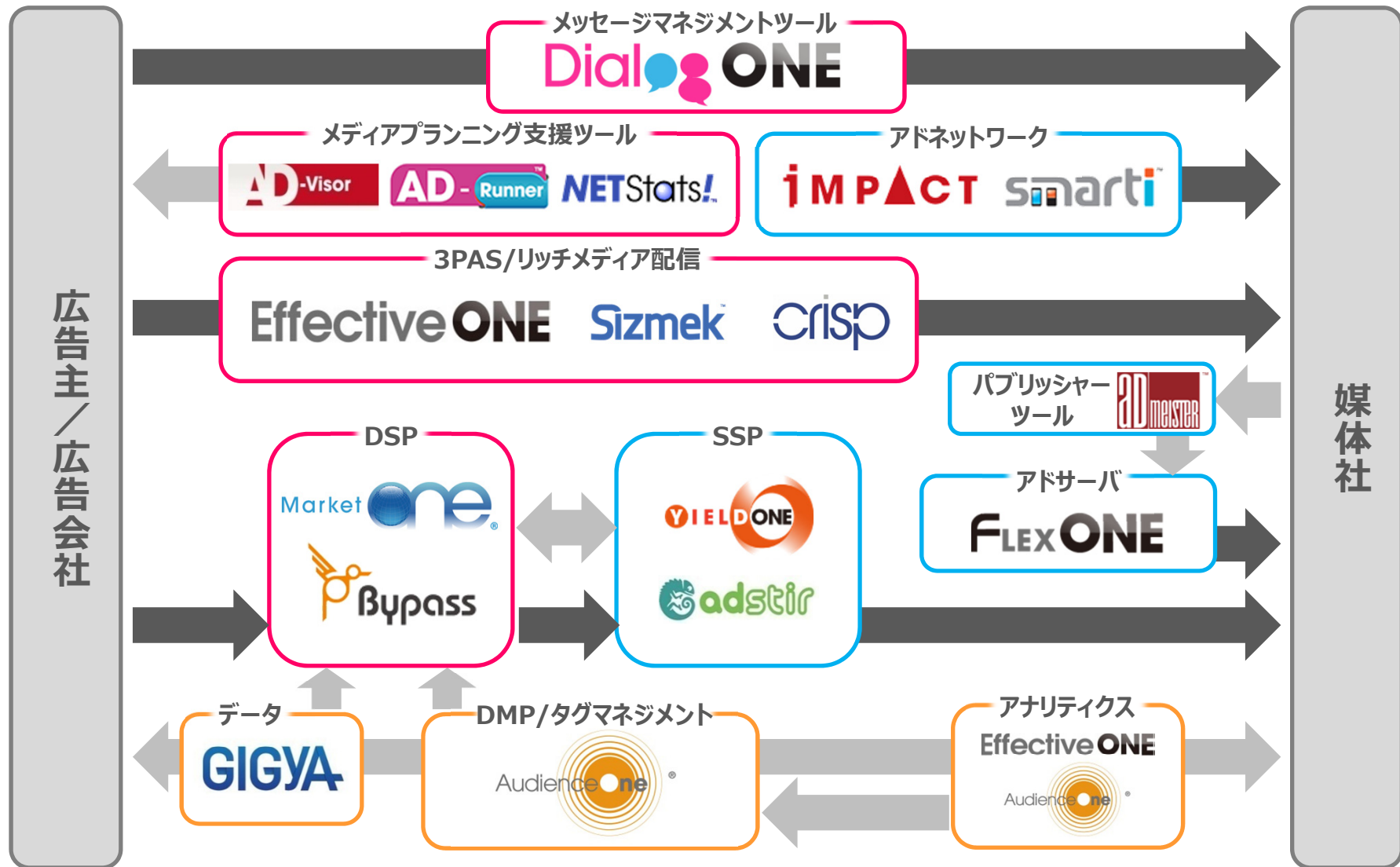
博報堂DYグループをはじめとした、  
大手の有力な広告会社による  
共同出資体制

+

## インターネット広告のメディアレップ

媒体社と広告会社の間で、  
インターネット広告取引に関わる  
あらゆるサービスを提供








# DACグループのアドテクノロジーラインナップ



## 主要連結子会社（2014年12月末現在）

社名	保有比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)アイレップ <small>東証二部</small>	57.7%	リスティング広告、SEO、Web解析などのSEM関連サービス事業
 ユナイテッド(株) <small>Mothers</small>	43.3%	スマートフォンメディア事業およびRTB広告事業
 (株)博報堂アイ・スタジオ	60.0%	インターネット広告領域全般における制作業務、システム開発業務、CRM業務
 (株)プラットフォーム・ワン	100.0%	インターネット広告取引のプラットフォームサービスの提供
 (株)アド・プロ	100.0%	インターネット広告におけるスケジュール管理、送稿、掲載確認などの進行管理業務
 (株)モデュール	93.6%	アドネットワーク事業及びデータマネジメント事業
 (株)トーチライト	100.0%	ソーシャルグラフィマーケティングの総合支援サービスの提供
 (株)Bumblebee	83.2%	スマートフォン・アプリケーションのメディア事業と広告プラットフォーム事業
 北京迪愛慈広告有限公司	50.1%	中国におけるインターネット広告事業
 DAC ASIA PTE. LTD.	100.0%	東南アジア地域における、インターネット広告の戦略立案、事業開発、市場リサーチ、グループ各社のアジア進出の支援
 I-DAC PTE. LTD.	85.0%	東南アジア地域における、統合デジタルマーケティングソリューションなどの提供

## 主要持分法適用関連会社（2014年12月末現在）

社名	保有比率 (間接保有含む)	事業内容
 (株)メンバーズ <small>Centrex</small>	18.9%	ウェブインテグレーション、インターネット広告代理事業等を通じたネットビジネス運営代行
 (株)スパイスボックス	34.4%	デジタル・コミュニケーション・デザインにおけるマーケティングおよびコンサルティング
 アドイノベーション(株)	18.0%	スマートフォンアプリに特化した総合マーケティング支援
 (株)ALBERT	17.8%	分析力をコアとし、独自開発のレコメンドエンジンや広告最適化ソリューションを提供
 (株)デジタルブティック	38.2%	コミュニティサイトの企画、制作、運営代行などの各種サービス事業
 livepass(株)	28.9%	スマートフォンアプリベンダー向けASP事業、スマートフォンアプリ分野での広告事業
 Innity Corporation Berhad <small>マレーシア証券市場</small>	25.1%	東南アジア地域におけるオンライン広告取引のプラットフォームおよびアドネットワークの運営

## 主な出資会社（2014年12月末現在）

社名	事業内容
 デジタルカタパルト(株)	PC・モバイル向けデジタルコンテンツ(コミック等)の制作・配信
 データスタジアム(株)	スポーツデータおよび関連ソリューションの開発・提供
 (株)ビデオリサーチインタラクティブ	ネット広告視聴率調査、広告効果測定ツールの提供
 (株)BrandXing	マーケティング、CRMコンサルティング
 (株)オウチーノ <span>Mothers</span>	不動産サイトの企画・制作・運営および広告代理事業
 (株)ボルテージ <span>東証一部</span>	デジタルコンテンツの企画・制作
 (株)mediba	モバイルメディアレップ、モバイルコンテンツの企画・編成・制作
 (株)ゆめみ	モバイルサービスの企画・開発・運営・コンサルティング
 (株)ココア	3D仮想空間サービス「meet-me」の運営
 (株)Origami	次世代eコマースプラットフォーム「Origami」の企画・運営
 ZEDO,Inc.	媒体社向けアドサーバーの開発・提供、動画広告フォーマットの開発・提供
 IPONWEB Holdings Limited	各種広告技術、広告技術クラウドサービスの開発、コンサルティングサービスの提供
 データセクション(株) <span>Mothers</span>	ソーシャルメディア事業、データクロール代行サービス事業、システムインテグレーション事業など

ブランドスローガン

## Empowering the digital future

デジタルの未来に、もっと力を。

- 刻々と変化するデジタル社会の未来に、活力を与える。
- これからのデジタル社会をよりアクティブにし、デジタルの更なる可能性を切り拓いていく。
- 人と人、企業と企業がデジタルを通じてめぐり逢い、共に新しい夢を描ける社会をつくっていく。



## 本資料のご利用にあたって

本資料は、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社の事業及び業界動向についてのデジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確実性がつきまとっています。

既に知られたもしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。

デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2015年2月5日現在において利用可能な情報に基づいて、デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社により2015年2月5日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

また、事業領域別売上高／売上総利益、販管費内訳、サービス別売上高／売上総利益、フォーマット別・デバイス別・取引手法別売上高、業種別売上高、大型広告主の動向、連結子会社の動向、連単倍率につきましては、当社独自の分類・区分により算出した社内管理上の数値であり監査法人の監査・レビューを受けておりません。